

19/12/4 名古屋城市民説明会（一部）

（名古屋市民オンブズマンによる、半自動文字起こしアプリによる文字起こし）

参加者：千種区の加藤と申します。先日も質問したのですが、端的に言いたいと思います。例えば話があった保存活用計画なんですけども、まず第一の質問は文化庁に了承されているんでしょうか。文化庁の方に了承されているんですか？千田先生曰く、とにかく文化庁に了承されない限りは話しは進みませんよというお話がありました。

で実際天守閣部会の方には文化庁はオブザーバーとして参加しませんし、石垣部会の方には文化庁の方は参加してはるんですけど、この状況についても天守閣部会に文化庁は一切入ってこない。そうすると中々文化庁の方の話は通じないということになると思うんですけども、そこはまずどうなのかなあというのが一つあります。

名工大の先生が十年以上前に本丸御殿を建てていた時の話をしていたお話ですけど、国の指導を得ながらやるんですけど、国としては本丸御殿を復元したいのはわかる、資料がちゃんとあるというのもわかる、だけど問題はそれだけではダメです。

特別史跡になっているその史跡の範囲内で御殿が復元するのはだめで、史跡地帯全体をどう整備するのか、その全体の方針ができて、その中で復元したいこの建物はどうなっているのか、明確にしないといけないよと、いう、これは名工大の部会の先生、建造物部会という、今はちょっと休眠状態になっている部会の先生の発言なんですけど、これ本丸御殿を名古屋城の天守閣に置き換えればすぐわかる話ですけど、天守閣の話だけをしてダメなんですね、結局一。

なんで保存活用計画をみると、以前全体整備計画を比べると全体整備のところについて薄くなってるんですね。

搦手馬出の話も後回しにされてしまっていますし、天守台以外の石垣、例えば搦手の馬出しの部分も搦手の石垣がありますね、動線上になっているのであそこ地震で崩れると観光客が巻き込まれる可能性があるんですよ。当然非常に危険だしそこも後回しになっている。その状態で保存活用計画をだして文化庁が認めるかというところちょっと疑問なので、保存活用計画については抜本的に考え直すつもりはありますか。

これが2点目の質問です。建造物部会についても、休眠状態ということになってはいますが、もし可能であれば復元とかをすると、天守閣部会からですかそれとも建造物部会をもう一回復活させるんですか。

最後エレベーターのことで、バリアフリーの部分なんですけど、移乗ありという条件になっているんですけど、エレベーターが設置しないという理由に名古屋市は「乗り換えした小型エレベーターだけであると、通常エレベーター通常車椅子を小型エレベーターに入れられないから乗り換えが前提になっちゃうので小型エレベーター竹中さん案はだめだ」という話をしたんですね。

要するに乗り換えてというのがダメだよという話で小型エレベーターを拒否したのに、「移乗あり」で公募するのはアンフェアではないかなと思います。であれば移乗ありという部分も公募枠はなくすべきだと思うんですね。

であれば移乗ありでいいんなら、竹中さんから出している小型エレベーター案でよかったんですよ。あれ取り外し可能ですし。しかも最上階のすぐ下まで行きますし、あれだったら予算505億円の中に入っていますから今みたいに追加費用も出さなかったんですね。なんでエレベーター予算も方針についてもちょっとおかしいんじゃないかなと思います。

司会者：どうもありがとうございました。4つご質問していただきました。

一つ目は、現在の保存活用計画について文化庁の承認している内容なのかどうか。

それから、保存活用計画の全体をどうしていくかの中で本丸御殿が出てきた。全体の中でどう整備していくのか。それ以外が薄いのではないか。見直しするのかどうか、あとはエレベータの問題ですね。3番目がちょっと建築のあれがということでしたが、まず一番目からいきましょう。はい。

名古屋市：保存活用計画についてお尋ねがありました。

策定にあたってですね。全体整備検討会議は2年以上続けられてそこには文化庁の方もオブザーできています。文化庁の意見を聞きながら作成してきておりますので、文化庁とも認定いただいたものと認識しております。

天守閣の整備につきましては文化庁の中でも踏まえながら、申請した際にはそういった経緯を踏まえてご理解いただきたいと思います。

先ほど申し上げましたけれども保存活用計画につきましては天守閣のほかにも、二の丸庭園やいろんなところがありますので、今後の整備におきましては、個々の有識者のご意見を伺いながら進めていきたいと考えておりますので、ご理解賜りたいと思います。

建造物部会についてお問い合わせいただきました。この部会自体が休眠しているわけではなく、案件があれば諮っていくと考えておりますので、天守閣以外に建物を作ることがあれば、有識者の意見を聞きながら進めていきたいと思っておりますので、ご理解いただきたいと思っております。

司会者：エレベータについてはどなたが。よろしく願いいたします。

名古屋市：エレベーターについて質問頂戴いたしました。当初ですね、80センチ×1メートルのわりと小型のエレベータの計画がありましたけども、ここだとちょうど入らない車椅子もございまして考え方をここで一新しまして、本日の資料の13ページの基本方針を昨年5月30日に名古屋市は公表いたしました。そこで障害者団体など当事者の意見を丁寧に聞くことをここで宣言しておりますし、それに応じてですね、今年度、特に何度も何度も障害者団体の方を中心に話し合いをさせていただいております。

そんな中で、15ページの上のスライドですけれども。

障害の様々な特性があるということ、そして多くの人と話すことによって今は四つの部門に分けてですね公募したいと考えております。これをきちっと世界から新しい技術を応募いただきまして、必ず皆さんに誰でも天守閣を楽しんでいただけるようにしたいなあと考えております。